

(2024. 4. 1)

富士宮第一中学校「自信を持って活動する生徒」

学校教育目標「自ら学び 高め合う子供」

学校経営目標「子供のやる気を引き出し 学ぶ力を育てる学校づくり」

Plan

～東小学校の子供に育てたい資質・能力～

①実際の社会や生活で生きて働く 「知識・技能」 ・深い理解を伴う知識及び技能の習得	②未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力等」 ・根拠を基に判断する ・多様な方法を考える	③学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性等」 ・困難に負けないで粘り強く努力する ○自分を振り返り改善しようとする ・違いを認め合い協力して取り組む
○活用や探究につなぐ知識や技能 ・知識の理解や技能の習得の質の向上	○思いや考えを分かりやすく伝える	

○本校のよさ

- ・子供は、真面目で気持ちが優しく、協力して活動しようとする。
- ・やるべきことに、前向きに努力する。
- ・目的を適切に設定し、共有すると、授業や行事に主体的に取り組む。
- ・保護者、地域の方の協力体制が充実している。今年度より「コミュニティ・スクール」開始

課題への改善策

- ・学年主任者会（企画・立案）
- ・職員会議（共通理解→改善）
- ・3部会・3部長会（翌月以降の改善）
- ・学年部会（目指す方向と指導の共有）
- ・予算委員会（先を見通した活用）

Action



Check

評価 *実施後速やかに評価→共有・改善

- ・学年部、3部会での振り返り（毎月）
学力学習状況調査、定着度調査の分析
いじめアンケート（未然防止・早期対応）
新体力テストの分析
- ・学校運営協議会（学校評議員会）（年5回実施）
- ・学校評価（前・後期実施 各結果を公表）

「目指す子供」重点目標	目標値	R5.2学期	1学期
①学習の定着：学調・定着度調査・単元テスト等（学）	75%	79%	
②学び合う授業は楽しく、内容が分かる（学）	97%	95%	
③パソコンを使って勉強することが好き（学）	90%	89%	
④授業で学んだことを生かして、宿題や自主勉強（予習・復習等）に取り組んでいる（学）	90%	89%	
⑤毎月7冊(700p)本を読んでいる（学）	75%	70%	
⑥富士山学習「ひがし」で楽しく追究している（学）	88%	85%	
⑦温かな言葉で話している（心）	92%	91%	
⑧進んで運動をしている（体）（めあてを持って）	85%	87%	

<確かな学力>学びを生かそう ※指導と評価の一体化

- 「主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善」
- ◎単元構想の工夫（ラーニング・マウンテンの活用）
・ゴールイメージとプロセスデザイン①②③
・教科等横断的な学習の充実①②③
- ◎言語能力の育成①②
- ◎次に生きる学習評価①②③ ○読書活動の推進①③
- 富士山学習「ひがし」の充実②③ ○ICTの有効活用
- 基礎・基本の定着①②③ ○授業と関連した家庭学習①②③

<健やかな体>めあてを持って運動しよう

- ◎基礎体力の養成 子供の体力向上
- ・教科体育の充実①②③・実技研修
- ・新体力テストの記録向上・評価①②③
- ◎保健教育と保健管理の充実①②③
- ◎安全教育・安全管理
- 基本的生活習慣の確立①③
- 家庭と連携した食育の推進①②

—個別最適な学びと協働的な学びの充実—

Do

<豊かな心>温かい言葉で話そう

- ◎考え、議論する道徳の推進②③ ◎親和的な自治的集団を育成する特別活動の充実②③ 多様な教育ニーズへの対応
- ◎いじめ、不登校対策②③ ○就学支援・特別支援教育の充実①③ ○「ことばとみみの教室」①③

- 【保健室経営】 ○体の力、心の力を高める
- 【事務室経営】 ○子供の豊かな育ちを実現する学校事務

関係機関との連携

- ・学校医・薬剤師
- ・スクールカウンセラー
- ・スクールサポーター
- ・不登校対策支援員・SSW
- ・市特別支援教育相談員

家庭・地域との連携・協力～積極的な情報交換を通して

- ・PTA活動 ○コミュニティ・スクール
- ・学習支援・生活支援、行事支援・環境整備
- ・登下校安全見守り・読み聞かせ「とんことり」
- ・青少年健全育成連絡協議会
- ・防災教育連絡会議 ・卒業生1日先生

園・中との連携

- ・職員授業参観（園・小・中）
- ・「ようこそ東小へ」（園・小）
- ・小中連絡会・ようこそ先輩

安全・安心な環境づくり

- ・防災教育の充実・施設管理